

プラス愛



ジャグリングパフォーマンス Kuro
2007ふるさと・ふれあい広場くりやまから



社協だよりは赤い羽根共同募金の配分を受け作成しています

社会福祉貢献者表彰..... 2
 ふるさと・ふれあい広場くりやま..... 3
 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動... 4
 社会福祉協議会事業報告..... 5
 生活福祉資金貸付制度のご案内..... 6
 冬休み体験ボランティア..... 7
 知って得する福祉なんでも講座..... 8

知って得する福祉なんでも講座のご案内

社協では、「地域で生活するあらゆる方々を支える」視点に立ち、地域が直面する課題に対応していくために、「知って得する福祉なんでも講座」を実施しています。
 町内会・自治会・老人クラブ等の集まりの折に、「興味を持っていること」や「聞いてみたいこと」などを専門の方から直接お話を聴き、詳しく知る機会としてご利用下さい。
 講座の内容に応じて、社協が講師派遣の調整を行いますのでお気軽にご相談ください。



松栄ふれあいサロン
軽運動について

中里長寿会
栗山の歴史について



錦クラブ
元気のもと毎日の食事から



ご厚志ありがとうございます

平成 19年 6月 21日以降平成 19年 11月 20日までに
 社会福祉事業資金としてお寄せいただいた方
 金一封
 栗山カラオケ同好会(西脇 晃会長)様
 チャリティーカラオケ合同発表会益金
 中井 穠 様(湯 地)母の逝去による供養
 天皇皇后両陛下栗山町奉迎実行委員会
 (松原 正和委員長)様

篠原 修子 様(中央3)夫の逝去による供養
 (株)栗山ホテルパラダイスヒルズ様
 谷本知美チャリティーディナーショー益金
 谷口 弘子 様(錦 2)夫の逝去による供養
 栗山手うちそば愛好会(長町 剛会長)様
 栗山高等学校生徒会 様
 栗山菊好会(松本 登志雄代表)様
 菊花展即売益金

平成 19年 12月 1日発行
 発行：社会福祉法人
 栗山町社会福祉協議会
 〒069-1513 栗山町朝日4丁目9番地3 6
 栗山町総合福祉センター「しゃるる」内
 TEL (0123) 72-1322
 FAX (0123) 72-5121
 E-Mail k-shakyo@jeans.ocn.ne.jp
 ky_sya@mskk.gr.jp
 印刷：山東印刷株式会社

12月を迎え、今年も忘年会のシーズンが来ましたが、忘年会は、1年の終わりにその年を振り返りながら、互いの労をねぎらい、忘れず共に新しい1年に向けて気持ちを新たにすために行われています。その起源は、鎌倉時代に行われていた連歌を詠み合う行事「年忘れ」が由来だそうで、現在とは異なり、貴族や武士などが行う厳粛な会だったようです。その後、明治時代になって、政府の官僚や学生を中心に行われ、官僚はボータスが出た頃、学生は年末年始の帰省前に集まるようになり、現在にいたっているこのことです。この時期は、食べすぎ・飲みすぎには注意しつつ、気持ちを新たに新年を迎えたいですね！

編集後記

ボランティア体験してみませんか？ 冬休み体験ボランティア参加者募集！

1. 老人福祉施設体験

デイサービスセンター・養護老人ホーム泉徳園
 ・受入時間 9:00～15:00
 ・昼食 各自持参

特別養護老人ホームくりのさと
 ・受入時間 9:30～15:00
 ・昼食 各自持参
 310円で施設の昼食を利用者と一緒にいただけます。

ガーデンハウスくりやま
 ・受入時間 10:00～15:00
 ・昼食 各自持参

活動内容
 利用者とレクリエーションやお話を通して交流を深めます。



2. 配食サービス体験

活動場所 総合福祉センターしゃるる
 受入曜日 木・金曜日
 受入時間 8:30～13:00
 昼食 調理した弁当
 活動内容 弁当の調理と配送、回収した弁当箱の洗い作業を体験します。

3. いきいきコール体験

受入時間 9:00～12:00
 活動内容 テレビ電話や電話で高齢者とお話をします。

4. 児童センター体験(高校生以上)

受入時間 9:00～16:00
 午前・午後の半日体験もできます。
 活動内容 児童と遊びを通して交流を深めます。



5. ハローENJOY施設体験

受入時間 10:00～16:00
 昼食 各自持参
 活動内容
 利用者と一緒に作業やお話をして交流を深めます。
 1月15、16、17日を除きます。

【お申込・お問合せ先】

実施期間 1月10日～1月18日
 月～金曜日(土日、祝日除く)
 参加対象 小・中・高校生・専門学校生
 大学生・興味のある方
 参加費用 全コース無料
 (内容によって一部有料)
 申込期限 12月25日までお申込み下さい。
 その他 参加者には事前のオリエンテーションがあります。
 申込み先 栗山町社会福祉協議会
 電話: 72-1322

社会福祉貢献者表彰

11月4日(日)開催の2007ふるさと・ふれあい広場くりやまにおいて、福祉事業に寄与された方々が社会福祉貢献者として、表彰されました。

【社会福祉功労表彰】



山口治夫様
 桜丘2丁目

12区町内会長、相談役として多年にわたり活動し、地域の自治及び環境美化活動に尽力され、地域福祉の向上と明るく住みよいまちづくりに寄与する。



高橋光雄様
 松風4丁目

松栄町内会福祉部長として多年にわたり、地域の高齢者福祉事業に積極的に取り組み、健康で明るいまちづくりに寄与する。

【障がい者福祉表彰】



川浦昭子様
 朝日4丁目

月見草の会会員・役員として多年にわたり会を支え、各種ボランティア活動に積極的に参加し、地域福祉の向上に寄与する。



瀧沢恵様
 旭台

障がいを克服し、率先社会に溶け込み11年にわたり(有)藤島園芸に勤められ、職員の信望も厚く、その努力は他の障がい者の模範となっている。

【感謝状贈呈者(高額寄付者)】 平成18年11月1日～平成19年10月31日までの1年間にお寄せ頂いたご寄付です。

高倉 淳 様(松風2丁目)
 篠原 修 子 様(中央3丁目)
 森若 一 治 様(中央4丁目)
 長田 勝 様(中央4丁目)
 谷口 弘 子 様(錦2丁目)
 中井 禮 様(湯地)
 橋元 猛 様(角田)
 栗山高等学校生徒会 様



栗山町社会福祉協議会が中心となり、平成18年度から毎年、栗山町高等学校で「ふるさと・ふれあい広場」の運営を支援し、感謝状を贈呈しました。

吉田会長に全国社会福祉協議会会長表彰

栗山町社会福祉協議会役員として多年にわたり会の運営推進に尽力している吉田輝雄会長(中里)が、このほど全国社会福祉協議会会長から表彰されました。

吉田会長は昭和59年本会理事に就任以来、平成12年からは会長として活動しており、現在、空知管内社会福祉協議会副会長、栗山町身体障害者福祉協会会長、知的障害者授産施設監事など福祉関係団体役員としても活躍、幅広い地域福祉活動の功績が認められての受賞となりました。



生活福祉資金貸付制度のご案内

生活福祉資金貸付制度とは？

生活福祉資金貸付制度は、厚生労働省の要綱に基づき、他の貸付制度が利用できない、または他制度を活用しても不足が生じる低所得世帯や障がい者・高齢者世帯の経済的自立と生活の安定を目指す制度です。

制度をご利用いただける方

低所得世帯 / 世帯収入が一定基準以下の方
貸付対象となる世帯年間収入の目安

世帯人員	年間世帯収入
1人世帯	360万円程度まで
2人世帯	420万円程度まで
3人世帯	480万円程度まで
4人世帯	540万円程度まで
5人世帯	600万円程度まで
以下1人当たり加算額：60万円	

障がい者世帯 / 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者福祉保健手帳の交付を受けている方の属する世帯

高齢者世帯 / 65歳以上の介護を必要とする高齢者の属する世帯

貸付する条件

原則として連帯保証人が1名必要です。
お住まいの地域の民生委員による指導のもとに貸付、償還を行います。
債務整理中の方は利用できません。
発注・購入及び支払済みの経費は対象外です。

返済方法等

返済は元金・利子均等の口座振替による月賦返済で、郵政公社または北海道銀行・北洋銀行のみご利用できます。
貸付利息は年3%です。（修学資金及び療養・介護資金は無利子）
約束された期間に返済できなかった場合、残元金に対して延滞利子（年10.75%）が日割りで加算されます。

申込み・お問合せ

ご相談、申込みの窓口はお住まいの社会福祉協議会または地域の民生委員です。
どうぞお気軽にお問い合わせください。
相談受付・貸付申請から実際の貸付までには審査等があり、1カ月程度かかりますので、お急ぎの場合はお早めにご相談下さい。

生活福祉資金貸付限度額と条件

《平成19年8月現在》

資金種類		貸付限度額	据置	償還	利子	
更生資金	生業費	低所得世帯 2,800,000円以内 障害者世帯 4,600,000円以内	12カ月以内	7年以内	3%	
	技能修得費	低所得世帯 1,100,000円以内 障害者世帯 1,300,000円以内	6カ月以内	8年以内		
福祉資金	福祉費	500,000円以内 <small>(ただし、住宅を増築、改築、拡張、補修、保全又は公営住宅法第2条第2号に規定する公営住宅を譲り受けるに必要な場合は2,500,000円以内)</small>	6カ月以内	3年以内 <small>(ただし、左記住宅を増築等又は公営住宅の譲り受けの場合は7年以内)</small>	3%	
	障害者等福祉用具購入費	1,200,000円以内		6年以内		
	障害者自動車購入費	2,000,000円以内		10年以内		
	中国残留邦人等国民年金追納費	4,704,000円以内				
修学資金	修学費	高校	月額 35,000円以内	卒業後 6カ月以内	15年以内 <small>(ただし貸付額により段階的に確定)</small>	無利子
		高等専門学校	月額 60,000円以内			
		短期大学	月額 60,000円以内			
		大学	月額 65,000円以内			
就学支度費		500,000円以内				
療養・介護等資金		1,700,000円以内	6カ月以内	5年以内	無利子	
災害援護資金		1,500,000円以内	12カ月以内	7年以内	3%	
緊急小口資金		50,000円以内	2カ月以内	4カ月以内	3%	
		100,000円以内		8カ月以内		
離職者支援資金		月額 200,000円以内 <small>(単身世帯は100,000円以内)</small>	12カ月以内	7年以内	3%	

2007ふるさと・ふれあい広場くりやま
やさしさあふれ、心のふれあうまちを実現しよう！

11月4日、「やさしさあふれ、心のふれあうまちを実現しよう！」をスローガンに「2007ふるさと・ふれあい広場くりやま」をスポーツセンターにて開催いたしました。今年も「ふれあい広場くりやま」と「FURUSATO2007」の共催で、郷土芸能の理解と振興を図り、町民みんなの手によるみんなのための福祉推進を実践していくことを目的として実施！

10時からのアトラクションには、出演順にのり太鼓、栗山親子獅子舞、かさおどり(栗山・角田・継立)、くりやまOH!夢乱咲、めぐみ幼稚園、準備や片付けは出店団体、企業ボランティアのエイブルステックさんなどのご協力により行いました。

園、銭だっこ、篝火舞羅の計7団体とピエロのりんりん、ジャグリングパフォーマンススKuroroの2組の芸人さんによる熱いステージが繰り広げられ、会場は多くの人々で賑わい熱気に包まれました。

町内の福祉団体、ボランティア団体などによるふれあいマーケットや福祉介護用品展示即売コーナー・健康エック、健康相談コーナーが設けられ、約1,300名の来場者で賑わいました。

ふれあい大抽選会では、見事に幸運を手にした80名に景品が贈られました。



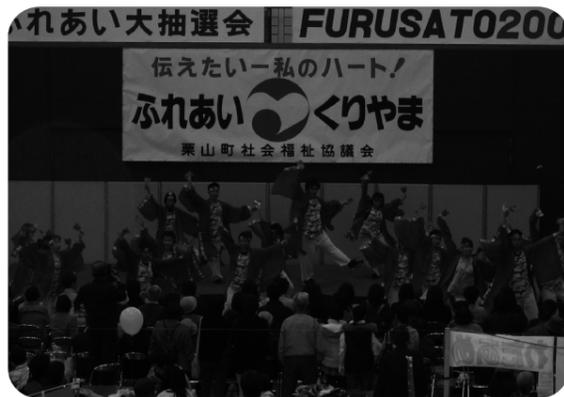
準備や片付けは出店団体、企業ボランティアのエイブルステックさんなどのご協力により行いました。



ピエロのりんりと記念写真。



たくさんの方々が来場者で賑わいました。



くりやまOH!夢乱咲



幸運を手にした喜びの瞬間！



めぐみ幼稚園の発表

赤い羽根共同募金・

歳末たすけあい運動にご協力を！

運動は共同募金が10月1日から実施されており、歳末たすけあい募金は12月1日から開始されます。募金活動は、地域の共同募金委員さんを通して展開されます。

皆様のご協力をお願い申し上げます。

平成19年度目標額
赤い羽根共同募金
2,289,700円
歳末たすけあい募金
1,200,000円



栗山中学校よりご協力いただきました

街頭募金へ 111,113円

街頭募金は、継立神社祭と栗山天満宮祭典時に実施いたしました。

今年、栗山天満宮祭典の25日が雨天のため中止となりましたが、26日に実施し、約90名のボランティアのご協力をいただき、111,113円の募金が寄せられました。



継立神社祭での街頭募金

栗山小4年生

福祉を学ぶ

栗山小学校（竹中泰則校長）の4年生90名を対象に福祉学習を実施しました。

1回目は、「福祉って何だろう」をテーマに人それぞれの違いや視覚、聴覚の障がいについてゲーム等を通して学習しました。

2回目は、あおぞら介助の会代表社員の佐藤正尋氏を講師にお招きし、「障がい者と健常者は、同じ人間なの」をテーマにご講話をいただきました。

佐藤先生は、幼少時に高熱を患い、「脳性まひ」の診断をされ、施設生活を、30歳に施設を出て、介助者のサポートを受けながら、自立生活をされています。

講演は、その日常生活を撮影したドキュメントビデオ（ちよつと青空）が上映され、先生は「人は1人で生きられない、様々な関係があるからこそ自分という存在があることを感じてほしい」と話されました。

児童からは、「脳性まひという病気は全然知りませんでした。ビデオとお話で



福祉って何だろう？

よく分かりました。しゃべりたいけどうまくしゃべれない。けど、佐藤さんは、すごく楽しんでいました。僕はそれをみないます。との声がありました。



佐藤先生と一緒に記念写真

ご存知ですか？共同募金の税制優遇措置

会社法人の寄付金

会社法人からの共同募金への寄付金は、**税制上全額損金**の扱いとなります。

法人の課税対象となる所得から、当該法人が支出した寄付金額の全額が、一般寄付金の損金算入限度額の枠とは別枠として、控除されます。

参考 北海道共同募金会のホームページ

(<http://www.akaihane-hokkaido.jp>)



栗山天満宮祭典での街頭募金

第4期地域福祉

実践計画策定委員会

現在の第3期地域福祉実践計画が平成19年度で終期となることから、平成20年度を初年度として、平成24年度までの5カ年計画を策定しております。

策定委員会委員氏名

- 友成 光 男
- （栗山町内連合会会長）
- 渋谷 悦 郎
- （とさわ町内会会長）
- 市川 耕 一
- （角田町内連合会会長）
- 高橋 松 男
- （栗山町老人クラブ連合会副会長）
- 藤田 敦 子
- （栗山町女性団体連絡会会長）
- 月 輪 淳 裕
- （栗山町民生委員児童委員協議会副会長）
- 斉 藤 幸 浩
- （栗山町青少年育成会会長）
- 下山 梅 子
- （栗山町ボランティア連絡協議会会長）
- 坂 本 武
- （NPO法人栗山手をこな育成会理事長）
- 菊池 鉄 男
- （特別養護老人ホーム管理課長）
- 小野 司
- （栗山町住民福祉課課長）
- 獅々堀 重孝
- （栗山町社会福祉協議会福祉部長）
- 椀澤 忠彦
- （栗山町社会福祉協議会福祉部副部長）

家族介護者リフレッシュ事業

社協では、寝たきりや認知症の高齢者を在宅で介護している方々を対象に家族介護者リフレッシュ事業を実施いたしました。

介護者7名が参加いただき、支笏湖畔丸駒温泉にて入浴をしつづ、お互いに日頃のことを話し、交流をいたしました。

参加者からは、「久しぶりに町外に出て、気分転換ができた」との声がありました。



話の聴き方講座 ～施設体験～

6月から7月にかけて4回開催しました話の聴き方講座受講者を対象に安平町の特別養護老人ホームにおいて、苫小牧傾聴ボランティア・アガペーの会（千葉重利代表）と合同で、傾聴活動を体験いたしました。

参加者8名は、講座で学んだことを実践し、傾聴活動への理解を深めました。また、参加者からは「栗山町にも施設がありますので、これから活動できればなあと思っています」との声がありました。



私たちの募金は
どんなことに使われてるの？



高齢者支援事業

- ・老人クラブ連合会助成
- ・あったかサンタの贈り物
- ・高齢者歩行補助杖給付
- ・家族介護者リフレッシュ事業

児童・青少年支援事業

- ・青少年育成会助成
- ・ふれあい広場開催

障害児者支援事業

- ・障がい者団体事業助成
- ・障がい者団体活動促進事業助成
- ・ふれあいレクリエーション大会助成



住民全般を対象とした福祉活動事業

- ・社協広報紙「プラス愛」の発行
- ・ふれあい広場開催
- ・ボランティア団体助成
- ・ボランティア活動普及
- ・花いっぱい運動
- ・ふれあいサロン
- ・人にやさしい愛らぶ活動
- ・知って得する福祉何でも講座
- ・心配ごと相談所運営

北海道各地の社会福祉事業へ

- ・福祉車両購入事業
- ・小規模作業所整備事業
- ・災害(地震、水害等)支援事業
- ・行軍用テント購入事業